



救急救命講習



6月9日（火）、職員を対象とした救急救命講習を実施しました。本講習は、例年、水泳学習が始まる前に、心肺蘇生のための胸骨圧迫、人工呼吸、AEDの使用法等を確認するために実施しています。今年度は、五島市消防署の方から、児童生徒が「体育の授業中に熱中症になったとき」と「給食時に食べ物をつまらせたとき」を想定した課題が出され、その2つのシミュレーションに取り組みました。いつもとは少し違った講習にとまどいながらも、集中して取り組み、仲間と連携しながら、応急処置を模索する職員の姿は、真剣そのものでした。講習で学んだことを、今後も安全な教育活動の実施につなげていきたいと思えます。